

令和6年4月1日

各関係機関長・関係各位

九州大学大学院工学研究院長
山本 元司

九州大学大学院工学研究院 応用化学部門 教授公募について（公募期間延長）

時下ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、九州大学大学院工学研究院応用化学部門では、機能物質化学講座の教授を下記の通り公募期間を延長して公募いたします。

関係各位への周知方と適任者の推薦につき、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 募集人員： 教授1名
2. 所 属： 応用化学部門 機能物質化学講座
3. 専門分野： 機能材料を指向した有機化学
4. 担当科目： 学部ならびに大学院講義、国際コース講義（英語）、応用化学実験、基幹教育（全学教育）科目などを担当。
5. 勤務形態： 常勤（任期なし）、試用期間あり（3か月）
6. 着任時期： 決定後なるべく早い時期
7. 応募資格： 博士あるいはPhDの学位を有し、学部・大学院の研究・教育・講義（英語による指導・講義を含む）および運営を担当できる方。上記専門分野で先導的な研究業績があり、新しい研究領域を切り拓く意欲のある方。
8. 応募締切： 令和6年6月7日（金）（必着）
9. 応募書類：
 - ① 履歴書（書式自由、写真添付、e-mail 電話番号を含む連絡先、学歴、職歴、研究歴）
 - ② 研究業績リスト：
 - (a)原著論文（査読付きの学術論文。申請者の氏名に下線、主要論文（10編以内）の番号を○で囲むこと。また、Impact Factor付雑誌の場合は、最新のImpact Factorを付記すること。）
 - (b)総説・学術資料等
 - (c)著書・編著書
 - (c)特許等（共著者名はすべて記入）
 - (d)招待講演（国際・国内会議を明記）
 - (e)競争的資金の獲得実績（研究代表者、分担者等を明記）
 - ③ 主要論文別刷またはコピー（10編以内）
 - ④ これまでの研究業績の概要（A4用紙4ページ程度）
 - ⑤ 着任後の研究計画、研究・教育に関する抱負（A4用紙2ページ程度）
 - ⑥ その他、参考となる資料（受賞歴、教育実績、学会活動、社会貢献など）
 - ⑦ 意見を伺える方2名の氏名、所属、連絡先（勤務先、電話、e-mail）、応募者との関係

1 0. 送付先： 下記メールアドレスまで応募希望の旨をご連絡ください。こちらから共有フォルダ用URLをご連絡しますので、応募書類をアップロードください。書類はできる限り1つのPDF ファイルにまとめてください。

E-mail: kaji@cstf.kyushu-u.ac.jp

(応募書類は返却できませんので、あらかじめご了承ください)

1 1. 問合せ先：同部門 加地範匡

Tel: 092-802-2883, E-mail: kaji@cstf.kyushu-u.ac.jp

1 2. 労働条件：① 就業場所：九州大学大学院工学研究院 応用化学部門 応用分析化学講座（福岡市西区元岡744）

② 就業時間・休憩時間・時間外労働：専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。

③ 休日：土日、祝日、12月29日～1月3日

④ 賃金：年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）が適用されます。なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

⑤ 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

⑥ 受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙

1 3. 備 考： ① 書類選考の後、オンラインもしくは対面形式で面接選考を実施します。対面でヒアリングを行う際の旅費は支給しません。

② 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り教員の選考を行っています。

（男女共同参画推進室 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp>）

③ 九州大学では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。

④ 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

⑤ 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

⑥ 九州大学大学院工学研究院応用化学部門（機能）の詳細はHPをご参照ください。（<http://www.cstf.kyushu-u.ac.jp/>）